

2021 年度第 1 回役員会議事

日時 2021 年 4 月 7 日（水） 19:00～21:30

場所）ZOOM 会議

出席）泉 大石 太田 齊藤 下村 竹林 舘澤 西村（睦）西村（智）平山 松本 宮崎 金井 服田 知名
欠席）

司会）知名 書記） 齊藤

1) 事業

報告

○2020 年度 世界ソーシャルワークデー特別企画

「コロナ禍におけるソーシャルワークの現場から」

日時 2021 年 3 月 13 日（土） 14:00～16:00（予定） オンライン 定員：70 名

主催：京都社会福祉士会・京都精神保健福祉士協会・京都医療ソーシャルワーカー協会

○第 4 回先輩 PSW の集い

日時 2021 年 3 月 18 日 19:00～20:00

参加の顔ぶれが決まってきた。毎月第 3 木曜日 19:00 に固定して行う。

○2020 年度倫理委員会 書面開催

委員より 会員外の精神保健福祉士の倫理問題に対する対応はどう考えるかとの提起あった。

予定

○会計監査 4 月 11 日 13:00 こどもみらい館

○日本精神保健福祉士協会京都府支部協力研修

「精神科医療機関における暴力事件について」

あなたの職場で起こったら…？～職能団体の役割と課題～

日時 2021 年 4 月 25 日（日）14:00～16:00

形式 オンライン配信

講師 北岡 祐子 氏（一般社団法人 兵庫県精神保健福祉士協会 会長）

（医療法人尚生会 （創）シー・エー・シー 所長）

松田 美枝さん（京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科 准教授）

2) 対外関係

報告

○京都市 4 団体懇談会

日時 2021 年 3 月 5 日（金）10 時 30 分～正午 中京区総合庁舎

○第 16 回京都市障害者自立支援協議会権利擁護部会 出席

日時 2021 年 3 月 24 日 10:00～11:30 会場 京都市職員厚生会職員会館かもがわ

内容

- 1) 障害を理由とする差別に関する相談対応事例について
 - 2) 権利擁護に関する課題とその解決方法について（情報支援）
- ☆グラフィック・レコーディングについて紹介がありました。

○（一社）京都精神保健福祉協会第 4 回理事会

日時 2021 年 3 月 25 日 19:00～20:00 会場 ハートピア京都

内容

- 1) 2021 年度事業計画・収支予算（案）について
- 2) その他

○京都市高齢者・障害者権利擁護ネットワーク連絡会議 書面開催

3) 各部・委員会より

□研修部

基幹研修Ⅰの受講に関する件。オンラインによる受講の規定がきちっとしていないと理由から、救済措置が今回は認められた。（あくまで今回の件に限られる）

□通信情報部

きょうと通信委員会

3 役校正中

HP 委員会 うごきなし

□権利擁護委員会

開催) 3 月 9 日

今年度振り返りをおこなった。権利擁護について、もう少しテーマの幅が必要だろう。今後他の事業所で参加してもらえそうな方を探して声掛けしていく。

次回 4 月 14 日

□障害者福祉制度委員会 次回未定

□倫理について考える委員会

開催) 3 月 16 日

内容) 各委員より現場での思いを聞きながら倫理について考えている。

次回 5 月 11 日 19:30~

□ソーシャルワーカー育成検討委員会

開催) 3 月 26 日・31 日開催。

内容) 昨年実施したアンケートの取りまとめの話をした。改めて報告書を送付する予定。
(協力いただいた機関には報告書を送付する)

□心神喪失者等医療観察法学習会

次回 4 月 19 日 予定 今年度の実施内容を検討していく予定

□京都府支部担当

予定 4 月 13 日に zoom にて会議を行う。4 月 25 日協力研修の打合せを行う。

□災害支援検討委員会 活動なし

□事務局

入会審査 (4/7 付) →3 名承認

退会審査 (3/31 付) →9 名承認

規約 7 条対象による退会→8 名承認

3 月 4 日現在会員 335 数名→3 月 31 日 318 名

4 月 7 日 321 名

□会計

会計監査について 日時 4 月 11 日 こどもみらい館 13:00

□選挙管理委員会 4月1日 告示となった。

4) 検討及び要望事項

対外関係

○令和3年度 福祉職場就職フェア実行委員会 委員推薦依頼
→ほぼ出席が出来ていないが、例年通り事務局担当を推薦。

事業・各部より

○2021 年度 総会・記念講演会について

□開催方法について

新型コロナの感染予防として今年度も ZOOM にて開催する。

総会 議長 運営委員 書記 それぞれ候補を挙げ、依頼を行うこととなった。

事前に Zoom テストの日程を設ける。

□記念講演会について

講師等についてご意見募集 2 件あったが、決定が出来なかった。

→ 昨年の記念講演会の予定が流れたので、大野和男先生に問い合わせする。

○規約改正について

□会員 書面表決 他

1) 書面評決について

条文内容は良いが文言の整理が必要。

2) 会員の拡充について

学生会員は設けていく。チラシを作製する。

3) 会費について

会費に関する規定を設ける形式とする。

□会費について

取り組むこととして①会員の母数を増やす②養成機関への働きかけ③支出の見直し

●新入会員の会費について、①¥3000 案 ②¥4000 案 ③減額なし

奨学金を抱えているなど経済的な面で少しでもハードルを下げる要素になるのではないかな。

協会として会員を増やすというところで意気込みをもつこと。日本協会も実施した経緯があり、それに習って期間限定でやってみる（総会から 3 か月間）。

キャンペーン対象は精神保健福祉士経験 3 年と 30 歳未満など限定があるほうがよいのではないかな。

（その管理が煩雑になるので対応が現状ではできない）

キャンペーンがあるとしても、それをどうやって知るのか。効果がなかった場合はどうするか？

→①案にて今年度は入会促進キャンペーンを実施する。経験や年齢の制限は設けない。（期間限定 4 月～9 月）

※会費の支払いのこと、徴収方法のことは検討が必要ではないかな。

※配信方法について メール配信のみでなく他の媒体も検討する